

Mizuho Daily Market Report

2025/1/23

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	156.04	156.53	+1.01	+0.06
EUR	1.0411	1.0409	▲0.0019	+0.0120
AUD	0.6258	0.6274	+0.0000	+0.0047
SGD	1.3554	1.3555	+0.0027	▲0.0116
CNY	7.2828	7.2762	+0.0106	▲0.0557
MYR	4.4485	4.4358	▲0.0402	▲0.0630
THB	33.85	33.82	▲0.28	▲0.91
IDR	16282	16285	▲50	▲35
PHP	58.50	58.51	+0.02	▲0.10
INR	86.54	86.33	▲0.25	▲0.03
VND	25212	25098	▲174	▲289

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.611%	+3.5 bp	▲4.2 bp
日本(10年)	1.201%	+0.7 bp	▲5.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.530%	+2.0 bp	▲3.0 bp
オーストラリア(5年)	4.072%	+4.7 bp	▲14.0 bp
シンガポール(5年)	2.846%	▲0.6 bp	▲11.5 bp
中国(5年)	1.419%	+0.2 bp	+0.2 bp
マレーシア(5年)	3.617%	▲0.1 bp	▲1.0 bp
タイ(5年)	2.117%	▲2.0 bp	▲4.0 bp
インドネシア(5年)	6.897%	▲1.8 bp	▲17.4 bp
フィリピン(5年)	6.011%	+2.7 bp	▲2.0 bp
インド(5年)	6.666%	▲1.4 bp	▲10.2 bp
ベトナム(5年)	2.510%	▲1.0 bp	▲5.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	44,156.73	+0.3%	+2.2%
N225(日本)	39,646.25	+1.6%	+3.1%
STOXX50(ユーロ圏)	5,205.83	+0.8%	+3.4%
ASX(オーストラリア)	4,639.77	▲0.0%	+2.7%
FTSTI(シンガポール)	3,781.21	▲0.4%	+0.2%
SSEC(中国)	3,213.62	▲0.9%	▲0.4%
SENSEX(インド)	76,404.99	+0.7%	▲0.4%
JKSE(インドネシア)	7,257.13	+1.0%	+2.5%
KLSE(マレーシア)	1,587.80	+0.5%	+1.6%
PSE(フィリピン)	6,348.34	+0.1%	+0.3%
SETI(タイ)	1,361.77	+0.7%	+0.6%
VNINDEX(ベトナム)	1,242.53	▲0.3%	+0.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	309.38	+0.2%	▲0.9%
金	2,756.48	+0.4%	+2.2%
原油(WTI)	75.44	▲0.6%	▲5.7%
銅	9,105.45	▲0.7%	+0.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	154.60	—	157.80
EUR/USD	1.0220	—	1.0450
AUD/USD	0.6085	—	0.6380
USD/SGD	1.3510	—	1.3750
USD/CNY	7.2710	—	7.3340
USD/INR	4.4100	—	4.5730
USD/THB	33.40	—	35.15
USD/IDR	16200	—	16400
USD/PHP	57.75	—	59.20
USD/INR	85.80	—	86.80
USD/VND	24,100	—	25,500

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (8)	>	Bear (0)
USD/SGD	Bull (7)	>	Bear (1)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は155円台半ばでオープン。トランプ米大統領が「中国から輸入品に対し10%の追加関税賦課する事を検討している」との認識を示した事や、前日に発表された複数の大手IT企業による人工知能への大型投資計画を好感した堅調な日本株の展開を受け、ドル円はじり高で推移し、155円台後半で海外時間へ渡った。アジア通貨はまちまち。政策金利の据え置きとなったマレーシアリンギットは公表前はリンギット安が進展するも、公表後は一転し、リンギット高となった。

海外市場のドル円は155円台後半でNYオープン。特段注目の経済指標の発表がない中、米金利の上昇を横目に買いが優勢となり、156円台後半まで上伸する底堅い推移。午後は買い一巡となり、156円台半ばまで反落し、そのままの水準でクローズ。

【金利】

昨日の米債10年利回りは上昇。欧州時間に入ると、ラガルド総裁のハト派発言もあり、欧州債の金利低下につられ、米金利も一時低下。しかし、その後は水準を戻した。米国時間になると再びじりじりと金利は上昇し、一時4.61%台まで上昇し、結局前日比+3.5bpで着地した。

【予想】

本日のドル円は底堅い展開となると予想。引き続き、24日に日銀会合を控えているものの、既に利上げ期待は相応に織り込まれている状況。一段の円高には、次回以降の利上げビューが必要になりそうだが、それは春闘の結果が必要か。円高の追加材料が乏しい中では、再び米金利が上昇する際、ドル高に振れやすい点には留意が必要か。

【本日の予定】

(日本) 12月 貿易収支
(日本) 12月 首都圏新築分譲マンション
(日本) 流動性供給入札
(アジア) 11月 NZ 純移住者数
(アジア) 12月 シンガポール CPI
(アジア) 4Q 韓国 GDP
(欧州) 1月 ユーロ圏 消費者信頼感(速)
(欧州) 1月 仏 企業景況感 / 製造業信頼感指数 / 生産アウトLOOK指数
(米国) 新規失業保険申請件数